

令和4年度地域連携防災避難訓練（児童の引き渡し訓練）
区長・学校運営協議会委員アンケート結果

令和4年10月28日（金）

1 日程について

- ▲台風等が来る季節前がよいのではないか。
- ▲1学期に実施した方がよい。（梅雨や台風の前に）
- ▲流れの確認や地理的・道路状況とかもあるので、年2回実施してもいいかと思う。

2 訓練の様子、児童や職員の様子での気付き

【引き渡しのシステムについて】

- 見学した地域は、子どもたちが5分で集合していた。児童数が多めだが、担当職員が2名おられ、子どもたちの整列もスムーズでした。
- 迎えにきた保護者の確認も口頭、紙面上とダブルチェックされていてよかった。
- 待機中は、先生の指示に従って静かに待つことができていた。
- 生徒数の多い地区だったが、引き渡しも丁寧で、20分以内に引き渡しを完了することができていた。
- 児童の引き渡しは全体的にスムーズに進んでいるようだった。
- 全体的によくできていた。
- ▲靴の置き方を工夫し、混雑を避ける。
- ▲待機時間がやや長かった。
- ▲カードを忘れていた親が数名いた。
- ▲引き渡しで親の確認方法に時間がかかる。児童が親と言えよよいなど、もう少し簡単にできないか。
- ▲有事の際は、体育館中央部で引き渡しが行われてもよいかもしれない。保護者が体育館の外に並んでいたため。
- ▲引き取りがなかった児童たちの扱いももう少し具体的に考えておくべきだと感じた。

【車両の進入・退出について】

- 侵入・退出路はスムーズに左側を進行していた。
- 60台前後の自動車が運動場に侵入していたが、誘導が上手くできていた。
- 地区を二つに分けての駐車だったので、今回はよかったが、実際に災害があったときは混雑するのではないかと心配している。
- 車の乗り入れは、今日は上手く出来ていたが、実際の場合は車の数が多くなり、上手く誘導しないと混乱する恐れがあると感じた。
- ▲車の進入経路は白線を引いた方がスムーズだと思われる。
- ▲侵入、退出の標示があった方がよい。
- ▲運動場へ降りるスロープで車の底をこするような場面が数回見られた。

3 その他

- ▲登校時にあいさつが少ない。